

# ながくてごみ減量化通信

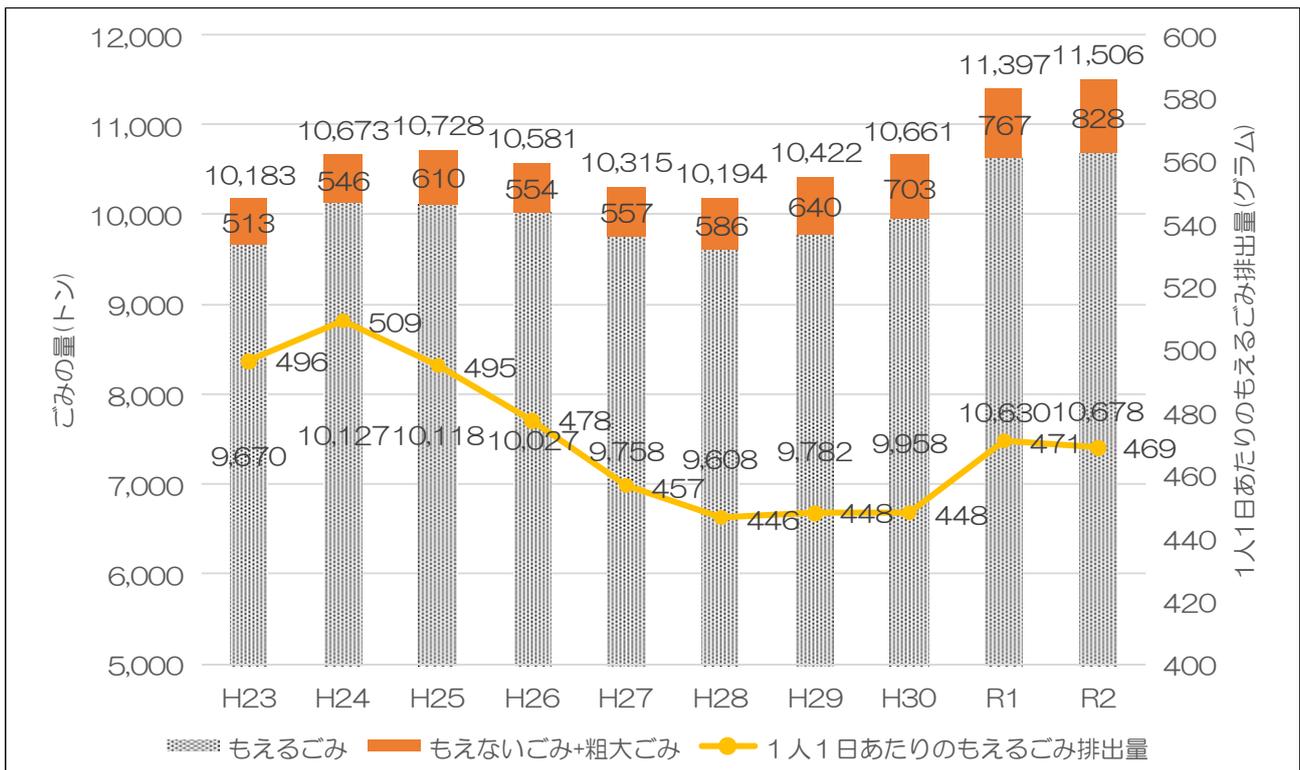
～第1号～ 令和4年4月 長久手市役所環境課

日ごろは長久手市のごみ減量化にご協力いただきありがとうございます。

これまで、長久手市はごみ減量化に向けてさまざまな施策を展開してきましたが、なかなか順調にごみが減っていないのが現状です。そこで、昨年度から「長久手市ごみ減量大作戦」と題して、ごみ減量化を全市的な運動にするべく広報・啓発を強化していますが、このたび「ながくてごみ減量化通信」を発行し、長久手市の現状や課題、みなさんが日々の生活の中で実践できるごみを減らす方法など、ごみを減らさなければならない理由やごみ減量化への取組についての連載を始めます。連載記事を参考にして、ごみ減量化にご協力ください。

## 長久手市のごみ収集の現状と課題その1 1人1日あたりのもえるごみの量が増加

長久手市がごみを減らさなければならない理由の1つとして、近年のごみ排出量があります。分別品目の細分化や、ながくてエコハウスの開設などの取組を実施してきたことで、平成28年度までは順調にごみの総量も1人1日あたりのもえるごみ排出量も減っていましたが、それ以降は横ばいで減少せず、停滞しています。今後こうしたごみを減らしていく必要があります。



市ではごみ減量のため、もえるごみ袋増額の検討をしています。昨年10月から12月にかけて地域意見交換会を32回実施し、市民と意見交換を行いました。主なご意見をご紹介します。

#### 【ごみ袋増額に関する意見・要望】

- |  |
|--|
| ① 15円から50円の値上げは高すぎるので段階的に引き上げられないか。            |
| ② 分別意識を高めるためには、15円から50円でも安い。もっと高くてもよい。         |
| ③ 減量目標を立て、期限までに市民が目標を達成できなければ値上げとするべきではないか。    |
| ④ 紙おむつや剪定枝など減量困難な品目は増額対象から除外してほしい。             |
| ⑤ ごみ袋を増額すると不法投棄が増えるのではないかと心配している。              |
| ⑥ 現在のもえるごみ袋は増額後も使えるのか。買いだめや買い占めが起きるのではと心配している。 |

#### 【ごみや資源の出し方】

- |  |
|--|
| ① プラスチック製容器包装の意味や分別方法がわかりにくいので基準を示してほしい。                     |
| ② プラスチック製容器包装だけでなく、プラスチック製品についても分別回収できないか。                   |
| ③ 学生など若い世代が分別できていない傾向があるので、学生アパートや大学などをターゲットに啓発してほしい。        |
| ④ 長久手市の戸別回収は効率が悪く回収時間が遅い原因の1つとなっている。拠点回収にすれば時間短縮につながるのではないか。 |

#### 【ごみ袋の仕様】

- |                                    |
|------------------------------------|
| ① ごみ袋を裂けやすいので、丈夫な材質に変更してほしい。       |
| ② プラスチック製容器包装の指定袋のSサイズを作してほしい。     |
| ③ もえるごみ袋Lサイズを34ℓから他市町と同じ45ℓにできないか。 |

以上のようなご意見を受け、今年度は新たな施策を実施するとともに啓発も強化しながら、議案提出を検討したいと考えています。引き続きごみの減量にご協力をお願いします。次回の通信第2号では、長久手市のごみ収集の現状と課題その2として「もえるごみ袋の中身」についてお知らせする予定です。

※ 意見交換会を含め、これまでにいただいたご意見・ご要望に対する市の考えを市ホームページに掲載していますので、ご興味のある方はご覧ください。